

解 答 例

◎前期入試A方式・B方式(2023年2月2日実施)

数 学

数学②=工・理工学部(90分・100点)

I

(1) $\cos x = t$ とおくと $-\sin x dx = dt$ より

$$\begin{aligned} \int_0^{\pi} \sin^5 x dx &= \int_0^{\pi} (1 - \cos^2 x)^2 \sin x dx \\ &= \int_1^{-1} (1 - t^2)^2 (-dt) \\ &= 2 \int_0^1 (1 - 2t^2 + t^4) dt \end{aligned}$$

したがって、求める定積分を I とおくと、

$$I = 2 \left[t - \frac{2}{3} t^3 + \frac{1}{5} t^5 \right]_0^1 = \frac{1}{1} \frac{6}{5} \quad \dots (\text{ア}), (\text{イ}), (\text{ウ}), (\text{エ})$$

(2) $x^2 + y^2 = 5$ は原点中心、半径 $\sqrt{5}$ の円であるから、直線 $ax - y + 5 = 0$ と接するとき、

$$\frac{|5|}{\sqrt{a^2 + (-1)^2}} = \sqrt{5}$$

より

$$a^2 + 1 = 5 \quad \therefore a = \boxed{2}, \boxed{-2} \quad \dots (\text{オ}), (\text{カ}), (\text{キ})$$

(3) 1 から 36 までの 36 個の整数から 3 個を選ぶ。3 個の数が奇数である確率は

$$\frac{{}_{18}C_3}{{}_{36}C_3} = \frac{3 \cdot 17 \cdot 16}{6 \cdot 35 \cdot 34} = \frac{4}{3} \frac{4}{5} \quad \dots (\text{ク}), (\text{ケ}), (\text{コ})$$

3 個の数が奇数 1 個、偶数 2 個になるのは

$${}_{18}C_1 \cdot {}_{18}C_2 = 18 \cdot 9 \cdot 17 \quad (\text{通り})$$

あるから、求める確率は

$$\frac{4}{35} + \frac{18 \cdot 9 \cdot 17}{6 \cdot 35 \cdot 34} = \frac{4}{35} + \frac{27}{70} = \frac{1}{2} \quad \dots (\text{サ}), (\text{シ})$$

(4) 4 点を順に O, A, B, C とおく。これらが同一平面上にあるとき、

$$\vec{OC} = s\vec{OA} + t\vec{OB} \quad (s, t \text{ は実数})$$

とおくと、

$$(k, -3, 5) = s(-1, 1, 1) + t(-3, 1, 2)$$

より

$$k = -s - 3t, \quad -3 = s + t, \quad 5 = s + 2t$$

よって,

$$s = -11, t = 8, k = \boxed{-13} \dots (\text{ス}), (\text{セ}), (\text{ソ})$$

II

$x^2 = X$ とおくと, 方程式は

$$X^2 - 2aX + a + 1 = 0 \dots\dots (*)$$

求める条件は, X についての 2 次方程式 (*) が異なる 2 つの正の実数解をもつことである. (*) の左辺を $f(X)$ とおくと,

$$f(X) = X^2 - 2aX + a + 1 = (X - a)^2 - a^2 + a + 1$$

であるから, 求める条件は

$$f(0) = a + 1 > 0, a > 0, -a^2 + a + 1 < 0$$

より

$$a > \frac{1 + \sqrt{5}}{2}$$

III

(1) $f(x)$ の導関数は

$$f'(x) = e^x - e^{-x} = e^{-x}(e^{2x} - 1)$$

$f(x)$ の増減は

x		0	
$f'(x)$	-	0	+
$f(x)$	\searrow	極小	\nearrow

したがって, $f(x)$ は $x = 0$ で極小値 2 をもつ.

(2) 微分係数が $\sqrt{5}$ のとき,

$$e^x - e^{-x} = \sqrt{5} \iff e^{2x} - \sqrt{5}e^x - 1 = 0$$

より

$$e^x = \frac{\sqrt{5} + 3}{2} \iff x = \log \frac{3 + \sqrt{5}}{2}$$

このとき

$$y = \frac{3 + \sqrt{5}}{2} + \frac{3 - \sqrt{5}}{2} = 3$$

求める点の座標は

$$(x, y) = \left(\log \frac{3 + \sqrt{5}}{2}, 3 \right)$$

IV

- (1) 四角形 ABCD に内接する円と AB, BC, CD, DA の接点を順に P, Q, R, S とおくと,

$$AP = AS, BP = BQ, CQ = CR, DR = DS$$

であるから,

$$\begin{aligned} AB + CD &= AP + PB + CR + RD \\ &= AS + BQ + CQ + DS \\ &= AS + DS + BQ + CQ \\ &= AS + SD + BQ + QC = AD + BC \end{aligned}$$

- (2) (1) より

$$AD = AB + CD - BC = 5 + 4 - 3 = 6$$

- (3) 円に内接する四角形の性質より,

$$\cos \angle C = -\cos \angle A$$

$\triangle ABD$, $\triangle CBD$ で余弦定理を用いて

$$BD^2 = 61 - 60 \cos \angle A, \quad BD^2 = 25 + 24 \cos \angle A$$

よって,

$$36 = 84 \cos \angle A \quad \text{より} \quad \cos \angle A = \frac{3}{7}$$

数学①＝経営情報・国際関係・人文学部 (60分・100点)

I

$$(1) \quad xy = \frac{1}{2^2 - (\sqrt{2})^2} = \frac{1}{2}, \quad x + y = \frac{2 + \sqrt{2} + 2 - \sqrt{2}}{2} = \boxed{2} \quad \cdots (7)$$

$$x^2 + y^2 = (x + y)^2 - 2xy = 2^2 - 2 \cdot \frac{1}{2} = \boxed{3} \quad \cdots (4)$$

である。また, $x - y = \frac{2 + \sqrt{2} - (2 - \sqrt{2})}{2} = \sqrt{2}$ であるから,

$$x^4 - y^4 = (x - y)(x + y)(x^2 + y^2) = \sqrt{2} \cdot 2 \cdot 3 = \boxed{6} \sqrt{2} \quad \cdots (7), (8)$$

- (2) $y = -3x^2 + 6x = -3(x-1)^2 + 3$ のグラフの頂点 (1, 3) を x 軸方向に 3, y 軸方向に -1 だけ平行移動すると (4, 2) となるので, 平行移動後のグラフは

$$y = -3(x-4)^2 + 2 = -3x^2 + \boxed{2} \boxed{4} x - \boxed{4} \boxed{6} \quad \cdots (7), (8), (9), (10)$$

である。この関数は $x = 4$ で最大値をとり, 最大値は

$$\boxed{2} \quad \cdots (7)$$

(3) 二等辺三角形の底角を θ とおくと、正弦定理より

$$\sin \theta = \frac{3}{2 \cdot 2} = \frac{3}{4}$$

となるので、 $\cos \theta = \sqrt{1 - \left(\frac{3}{4}\right)^2} = \frac{\sqrt{7}}{4}$ である。よって底辺の長さは

$$(3 \cos \theta) \times 2 = \frac{3\sqrt{7}}{2} \quad \cdots (\text{ロ}), (\text{ハ}), (\text{ニ})$$

(4) 取り出した 2 枚の番号の組を (a, b) とする。 $b = 2a$ となる組は

$$(1, 2), (2, 4), (3, 6), (4, 8)$$

であるから、一方の番号が他方の番号の 2 倍となる確率は

$$\frac{4}{{}_9C_2} = \frac{4}{9 \cdot 4} = \frac{1}{9} \quad \cdots (\text{ス}), (\text{セ})$$

である。 $b \geq 4a$ となるのは、

$$a = 1, b = 4 \sim 9 \text{ または } a = 2, b = 8 \sim 9$$

のときであるから、一方の番号が他方の番号の 4 倍以上となる確率は

$$\frac{6+2}{{}_9C_2} = \frac{8}{9 \cdot 4} = \frac{2}{9} \quad \cdots (\text{ソ}), (\text{タ})$$

(5) 平均値が 5 より 10 個の値の偏差は $-3, -2, -1, -1, 0, 0, 1, 2, 4, x-5$ であるから、

$$(-3) + (-2) + (-1) + (-1) + 0 + 0 + 1 + 2 + 4 + (x-5) = 0$$

より

$$x = \boxed{5} \quad \cdots (\text{チ})$$

である。分散は

$$\frac{(-3)^2 + (-2)^2 + (-1)^2 + (-1)^2 + 0^2 + 0^2 + 1^2 + 2^2 + 4^2 + 0^2}{10} = \frac{36}{10}$$

であるから、

$$\boxed{3} \cdot \boxed{6} \quad \cdots (\text{ツ}), (\text{テ})$$

II

(1) $f(x) = -(x+1)(x-3) > 0$ のとき、 $(x+1)(x-3) < 0$ より

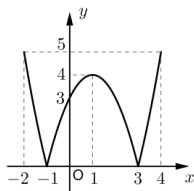
$$-1 < x < 3$$

である。

(2) $-2 \leq x \leq -1, 3 \leq x \leq 4$ のとき $f(x) \leq 0$, $-1 \leq x \leq 3$ のとき $f(x) \geq 0$ であるから、

$$|f(x)| = \begin{cases} x^2 - 2x - 3 = (x-1)^2 - 4 & (-2 \leq x \leq -1, 3 \leq x \leq 4) \\ -x^2 + 2x + 3 = -(x-1)^2 + 4 & (-1 \leq x \leq 3) \end{cases}$$

である。よって $y = |f(x)|$ ($-2 \leq x \leq 4$) のグラフは図のようになる。



- (3) $y=k$ は x 軸に平行な直線で、 y 切片は k である。よって(2)のグラフから、 $y=|f(x)|$ と $y=k$ との交点が3個となるような k の値は

$$k=4$$

である。 $(x-1)^2-4=k$ のとき $x=1\pm 2\sqrt{2}$ であるから、3つの交点の座標は

$$(1-2\sqrt{2}, 4), (1, 4), (1+2\sqrt{2}, 4)$$

である。

III

- (1) k を整数とする。集合 A, B, C の要素はそれぞれ $2k, 3k, 5k$ と表せる。
 $1\leq 2k\leq 100$ のとき $1\leq k\leq 50$, $1\leq 3k\leq 100$ のとき $1\leq k\leq 33$, $1\leq 5k\leq 100$ のとき $1\leq k\leq 20$ である。よって、

$$n(A)=50, \quad n(B)=33, \quad n(C)=20$$

である。

- (2) 2と3, 3と5, 5と2の最小公倍数はそれぞれ6, 15, 10であるから、集合 $A\cap B, B\cap C, C\cap A$ の要素はそれぞれ $6k, 15k, 10k$ と表せる。

$1\leq 6k\leq 100$ のとき $1\leq k\leq 16$, $1\leq 15k\leq 100$ のとき $1\leq k\leq 6$, $1\leq 10k\leq 100$ のとき $1\leq k\leq 10$ である。よって、

$$n(A\cap B)=16, \quad n(B\cap C)=6, \quad n(C\cap A)=10$$

である。

- (3) 2, 3, 5の最小公倍数は30であるから、集合 $A\cap B\cap C$ の要素は $30k$ と表せる。 $1\leq 30k\leq 100$ のとき $1\leq k\leq 3$ であるから、

$$n(A\cap B\cap C)=3$$

である。また

$$\begin{aligned} n(A\cup B\cup C) &= n(A)+n(B)+n(C) \\ &\quad - \{n(A\cap B)+n(B\cap C)+n(C\cap A)\}+n(A\cap B\cap C) \end{aligned}$$

であるから、

$$n(A\cup B\cup C)=50+33+20-(16+6+10)+3=74$$

である。

数学①＝応用生物・生命健康科・現代教育学部(60分・100点)

I

$$(1) \quad xy = \frac{1}{2^2 - (\sqrt{3})^2} = 1, \quad x+y = \frac{2+\sqrt{3}+2-\sqrt{3}}{1} = \boxed{4} \quad \cdots (7)$$

$$x^2+y^2 = (x+y)^2 - 2xy = 4^2 - 2\cdot 1 = \boxed{14} \quad \cdots (イ), (ウ)$$

$$x^3+y^3 = (x+y)(x^2+y^2) - xy(x+y) = 4\cdot 14 - 1\cdot 4 = \boxed{52} \quad \cdots (エ), (オ)$$

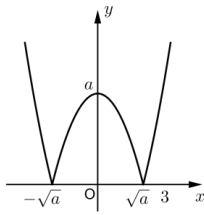
- (2) $0 < a < 5$ より $0 < \sqrt{a} < \sqrt{5} < 3$ であり、 $y=f(x)$ のグラフは図のようになる。 $-1 \leq x \leq 3$ における $f(x)$ の最大値は $f(0)=a$ と $f(3)=9-a$ の大きい方である。 $a < 5$ であるから、最大値が5のとき $9-a=5$ より

$$a = \boxed{4} \quad \cdots (カ)$$

である。このとき $\sqrt{a}=2$ であるから、最小値をとるのは

$$x = \boxed{2} \quad \cdots (キ)$$

のときである。



(3) $x^2 + y^2 = \cos^2 \theta + \sin^2 \theta = 1$ であるから,

$$xy = \frac{1}{2} \{ (x+y)^2 - (x^2 + y^2) \} = \frac{1}{2} \left\{ \left(\frac{1}{\sqrt{2}} \right)^2 - 1 \right\} = \frac{\boxed{-1}}{\boxed{4}} \quad \dots (\vartheta), (\zeta), (\eta)$$

である。また,

$$(x-y)^2 = (x^2 + y^2) - 2xy = 1 - 2\left(-\frac{1}{4}\right) = \frac{3}{2}$$

である。 $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ より $y = \sin \theta \geq 0$ であるから, $xy < 0$ より $x < 0$ となり $x-y < 0$ である。よって

$$x-y = \frac{\boxed{-\sqrt{6}}}{\boxed{2}} \quad \dots (\theta), (\iota), (\kappa)$$

(4) ${}_n C_3 + {}_n C_2 = \frac{1}{6} n(n-1)(n-2) + \frac{1}{2} n(n-1) = \frac{1}{6} n(n-1)(n+1)$ であるから,

${}_n C_3 + {}_n C_2 = 84$ のとき

$$(n-1)n(n+1) = 6 \cdot 84 = 7 \cdot 8 \cdot 9$$

となる。 n は自然数であるから,

$$n = \boxed{8} \quad \dots (\ell)$$

である。また, ${}_{n+1} C_{n-2} + {}_{n+1} C_{n-1} = {}_{n+1} C_3 + {}_{n+1} C_2 = \frac{1}{6} n(n+1)(n+2)$ であるから,

${}_{n+1} C_{n-2} + {}_{n+1} C_{n-1} = 35$ のとき

$$n(n+1)(n+2) = 6 \cdot 35 = 5 \cdot 6 \cdot 7$$

となる。 n は自然数であるから,

$$n = \boxed{5} \quad \dots (\varphi)$$

(5) x の値に対応する u の値は

$$2, -2, 0, 1, -1$$

となる。 u の平均値を \bar{u} とおくと

$$\bar{u} = \frac{2 + (-2) + 0 + 1 + (-1)}{5} = \boxed{0} \quad \dots (\psi)$$

である。平均値が 0 であるから, 分散を s_u^2 とおくと

$$s_u^2 = \frac{2^2 + (-2)^2 + 0^2 + 1^2 + (-1)^2}{5} = \boxed{2} \quad \dots (\chi)$$

となる。

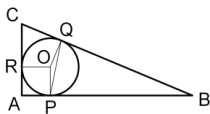
$x = cu + x_0$ であるから, x の平均値を \bar{x} , 分散を s_x^2 とおくと

$$\bar{x} = c\bar{u} + x_0 = 5 \cdot 0 + 175 = \boxed{175} \quad \dots (\psi), (\tilde{\tau}), (\iota)$$

$$s_x^2 = c^2 s_u^2 = 5^2 \cdot 2 = \boxed{50} \quad \dots (\varphi), (\eta)$$

II

(1)



- (2) $BP = BQ = 10$, $CR = CQ = 3$ であり, 四角形 $APOR$ は辺の長さが $OP = OR = r$ の正方形であるから, $AB = r + 10$, $AC = r + 3$ である。 $\angle A = 90^\circ$ より $AB^2 + AC^2 = BC^2$ であるから,

$$(r + 10)^2 + (r + 3)^2 = 13^2$$

となる。よって

$$r^2 + 13r - 30 = 0$$

となり, $r > 0$ であるから

$$AP = r = 2$$

である。

- (3) S_1 は正方形 $APOR$ の面積から扇形 OPR の面積を引いたものである。よって,

$$S_1 = r^2 - \pi r^2 \times \frac{1}{4} = 4 - \pi$$

である。

(備考 問題文の「弧 PR 」を「劣弧 PR 」として解いています。)

- (4) $S_2 = \frac{1}{2} r^2 \sin \angle POQ$ である。

$\angle OPB = \angle OQB = 90^\circ$ より $\angle POQ = 180^\circ - \angle PBQ$ であるから,

$$\sin \angle POQ = \sin \angle PBQ = \frac{AC}{BC} = \frac{5}{13}$$

である。よって

$$S_2 = \frac{1}{2} \cdot 2^2 \cdot \frac{5}{13} = \frac{10}{13}$$

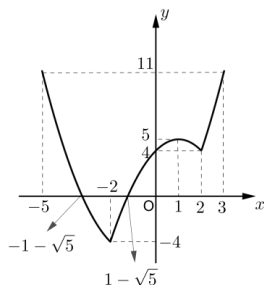
である。

III

- (1) $|x| \leq 2$ のとき, $f(x) = -(x^2 - 4) + 2x = -(x - 1)^2 + 5$

$$|x| \geq 2 \text{ のとき, } f(x) = (x^2 - 4) + 2x = (x + 1)^2 - 5$$

よって, $y = f(x)$ のグラフは図のようになる。



(2) $y = a$ は x 軸に平行で y 切片が a の直線である。よって(1)のグラフより、 $y = f(x)$ のグラフと直線 $y = a$ が異なる4点で交わるような a の値の範囲は

$$4 < a < 5$$

である。

英 語

工・経営情報・国際関係・人文・応用生物・生命健康科・現代教育・理工学部
(60分・100点〈英語英米文化学科は150点〉)

- | | | | | | | | | | | |
|-------|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|
| 〔 1 〕 | 1 | ア | 2 | イ | 3 | エ | 4 | ウ | 5 | エ |
| | 6 | ア | 7 | イ | 8 | エ | 9 | ウ | 10 | イ |
| 〔 2 〕 | 11 | ウ | 12 | エ | 13 | ウ | 14 | イ | 15 | イ |
| | 16 | ア | 17 | ウ | 18 | エ | 19 | エ | 20 | ア |
| 〔 3 〕 | 21 | カ | 22 | ウ | 23 | ケ | 24 | コ | 25 | キ |
| | 26 | カ | 27 | ウ | 28 | オ | 29 | ケ | 30 | イ |
| 〔 4 〕 | 31 | ウ | 32 | イ | 33 | ア | 34 | ア | 35 | エ |
| 〔 5 〕 | 36 | オ | 37 | ア | 38 | イ | 39 | ウ | 40 | エ |

理科(物理, 化学, 生物)

物理②=工・理工学部(60分・100点)

- | | | | | | | | | | | |
|-----|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|
| I | 1 | ア | 2 | ウ | 3 | カ | 4 | イ | 5 | ク |
| | 6 | ア | 7 | オ | | | | | | |
| II | 8 | エ | 9 | ウ | 10 | ウ | 11 | オ | 12 | ア |
| | 13 | ウ | 14 | カ | | | | | | |
| III | 15 | ア | 16 | オ | 17 | イ | 18 | ウ | 19 | エ |
| | 20 | ク | 21 | イ | 22 | キ | 23 | ウ | | |

物理①=生命健康科・現代教育学部(60分・100点)

- | | | | | | | | | | | |
|-----|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|
| I | 1 | ア | 2 | ウ | 3 | カ | 4 | イ | 5 | ク |
| | 6 | ア | 7 | オ | | | | | | |
| II | 8 | ク | 9 | イ | 10 | エ | 11 | カ | 12 | キ |
| | 13 | キ | 14 | エ | | | | | | |
| III | 15 | ア | 16 | ウ | 17 | コ | 18 | オ | 19 | オ |
| | 20 | オ | 21 | ケ | | | | | | |

化学②=工・理工学部(60分・100点)

- | | | | | | | | | | | |
|-----|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|
| I | 1 | ウ | 2 | ウ | 3 | イ | 4 | ウ | 5 | カ |
| | 6 | ア | 7 | イ | 8 | ウ | | | | |
| II | 9 | イ | 10 | オ | 11 | オ | 12 | オ | 13 | イ |
| | 14 | キ | 15 | オ | 16 | カ | | | | |
| III | 17 | イ | 18 | エ | 19 | ア | 20 | イ | 21 | エ |
| | 22 | イ | 23 | エ | 24 | イ | | | | |
| IV | 25 | ア | 26 | カ | 27 | イ | 28 | ウ | 29 | イ |
| | 30 | エ | 31 | キ | 32 | オ | | | | |

化学①=応用生物・生命健康科・現代教育学部(60分・100点)

- | | | | | | | | | | | |
|-----|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|
| I | 1 | ウ | 2 | ウ | 3 | イ | 4 | ウ | 5 | カ |
| | 6 | ア | 7 | イ | 8 | ウ | | | | |
| II | 9 | イ | 10 | オ | 11 | オ | 12 | オ | 13 | イ |
| | 14 | キ | 15 | オ | 16 | カ | | | | |
| III | 17 | ウ | 18 | イ | 19 | イ | 20 | イ | 21 | イ |
| | 22 | エ | 23 | ケ | 24 | オ | | | | |
| IV | 25 | オ | 26 | エ | 27 | オ | 28 | オ | 29 | エ |
| | 30 | ウ | 31 | ウ | 32 | ウ | | | | |

生物①=応用生物・生命健康科・現代教育学部(60分・100点)

- | | | | | | | | | | | |
|-----|----|------|----|------|----|------------|----|------|----|------|
| I | 1 | ク | 2 | ク | 3 | ケ | 4 | ア, エ | 5 | ア, イ |
| | 6 | イ, ウ | 7 | イ, ウ | 8 | ク | | | | |
| II | 9 | コ | 10 | ウ | 11 | ア | 12 | ア | 13 | キ |
| | 14 | イ | 15 | キ | 16 | ケ | | | | |
| III | 17 | エ | 18 | ク | 19 | ア, イ, ウ, エ | 20 | イ | | |
| | 21 | イ | 22 | ア | 23 | ケ | 24 | イ | | |
| IV | 25 | イ | 26 | ク | 27 | オ | 28 | イ | 29 | ク |
| | 30 | ア | 31 | イ | 32 | ケ | | | | |
| V | 33 | イ | 34 | オ | 35 | カ | 36 | エ | 37 | カ |
| | 38 | カ | 39 | キ | 40 | オ | | | | |

国語

経営情報・国際関係・人文・応用生物・生命健康科・現代教育学部
(60分・100点)

- (一) 1 オ 2 オ 3 ウ 4 ウ 5 ウ
6 エ 7 ア 8 エ 9 オ 10 オ
11 イ 12 オ 13 ウ
- (二) 14 ア 15 オ 16 カ 17 ウ 18 エ
19 オ 20 ウ 21 ア 22 オ 23 ア
24 オ 25 ア 26 ア 27 ア
- (三) a 健三郎 b ノーベル文学 c かねへん
d 照合 e 形容詞 f 意志

社会(世界史, 日本史, 地理, 政治・経済)

世界史＝経営情報・国際関係・人文・現代教育学部(60分・100点)

- 〔 I 〕 1 エ 2 エ 3 ウ 4 ア 5 エ
6 イ 7 エ 8 イ
- 〔 II 〕 9 ウ 10 ウ 11 イ 12 ウ 13 ア
14 エ 15 ア 16 ウ
- 〔 III 〕 17 エ 18 イ 19 エ 20 イ 21 ウ
22 イ 23 エ 24 ウ
- 〔 IV 〕 著作権の関係上, 問題を掲載していません。

日本史＝経営情報・国際関係・人文・現代教育学部(60分・100点)

- 〔 I 〕 1 ア 2 イ 3 エ 4 イ 5 ウ
6 ア 7 イ 8 ア
- 〔 II 〕 9 イ 10 ア 11 イ 12 エ 13 エ
14 エ 15 ア 16 エ
- 〔 III 〕 17 イ 18 ア 19 ウ 20 イ 21 エ
22 エ 23 ウ 24 エ
- 〔 IV 〕 25 エ 26 ウ 27 ア 28 イ 29 イ
30 ア 31 エ 32 エ

地理＝経営情報・国際関係・人文・現代教育学部(60分・100点)

- 〔 I 〕 1 エ 2 ア 3 イ 4 ア 5 ウ
6 エ 7 イ 8 ア 9 ア 10 ウ
11 エ
- 〔 II 〕 12 エ 13 ウ 14 イ 15 エ 16 イ
17 ウ 18 ア 19 エ
- 〔 III 〕 20 エ 21 イ 22 ウ 23 ウ 24 イ
25 イ 26 イ 27 エ
- 〔 IV 〕 28 エ 29 イ 30 ウ 31 ウ 32 イ
33 エ 34 ア 35 エ

政治・経済＝経営情報・国際関係・人文・現代教育学部(60分・100点)

- 〔 I 〕 1 ア 2 イ 3 ウ 4 イ 5 イ
6 ウ 7 エ 8 ア 9 エ 10 ウ
11 ア 12 エ
- 〔 II 〕 13 ウ 14 ア 15 イ 16 エ 17 ア
18 エ 19 ウ 20 ア 21 エ 22 ウ
23 ア 24 イ 25 エ
- 〔 III 〕 26 イ 27 ウ 28 ウ 29 ア 30 ウ
31 ア 32 イ 33 ア 34 エ 35 エ
36 イ 37 ウ 38 ウ
- 〔 IV 〕 39 イ 40 ア 41 イ 42 ウ 43 イ
44 エ 45 ア 46 ウ 47 エ 48 ア
49 ウ 50 イ